

案件概要表（草の根技術協力事業パートナー型）

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア王国
2. 案件名	コミュニティにおける子どもの栄養改善プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	同国の乳幼児死亡率は低下傾向にあるが、低栄養指標（発育阻害、低体重児の割合）が依然として高い。加えて、都市部と農村地域での格差が依然として大きい。特に、本事業の対象地域であるプレアビヒア州は、子どもの低栄養が最も深刻な地域であり、5歳未満児の低体重児は30.7%、発育阻害は44.3%と高率である。理由として、農村部では、離乳食の正しい知識不足が挙げられ、適切な離乳食が与えられず、子どもの食事量が少ないことを子ども自身の食の細さと養育者が誤認するケースや、白粥に魚醤と塩や砂糖を加えた程度のものしか与えていない、などの誤った認識がしばしば見られる。正しい栄養の知識を理解し、適切な栄養行動を実践することが非常に重要である。同国政府は、優先課題の一つに母子の死亡率及び栄養不良率削減を挙げており、世界銀行やグローバル・ファイナンス・ファシリティ等の支援を受け、カンボジア栄養プログラム（Cambodian Nutrition Program: CNP）も開始予定である。このような背景から、プレアビヒア州における5歳未満児を対象とした栄養改善のプロジェクトを実施する。
4. プロジェクト目標	対象地域における5歳未満の子どもの栄養状態が改善される
5. 対象地域	プレアビヒア州 4郡 25 コミューン (12 保健センターの管轄地区)
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	【直接裨益者】プレアビヒア州保健局、保健センタースタッフ、保健ボランティア、女性子ども委員会 【間接裨益者】対象地域における5歳未満児（推定約15,581名）とその養育者および妊産婦（推定約3,469名）
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	◆アウトプット ①女性子ども委員会が子どもの健康増進活動を管理できる ②妊産婦・養育者が適切な子どもの栄養行動が取れる ③低体重児のフォローアップ率が改善される ◆活動 ①自治体とコミュニティ女性子ども委員会の組織構造や体制を理解し、子どもの健康増進活動について計画及び予算の作成・保健センター運営委員会と共有。コミュニティ女性子ども委員会の管理能力向上WS等を実施する。 ②保健ボランティアとコミュニティ女性子ども委員会が離乳食教室、子どものケア・病気の予防の保健教育、手洗い・衛生指導、子どもの包括的乳幼児健診や妊婦・養育者に適切な栄養・健康、感染予防の保健教育を実施する。 ③保健ボランティアとコミュニティ女性子ども委員会、保健センターが連携し、低体重児へのカウンセリングの実施や栄養状態の改善を把握、重度低体重児の治療支援を実施、フォローアップを行う。栄養補完食を活用したおやつや食事レシピを作成する。
8. 実施期間	(西暦) 2023年4月4日～2028年4月3日
9. 事業費概算額	99,773 千円
10. 現地カウンターパート	プレアビヒア州保健局、郡女性子ども委員会
II. 実施団体の概要	
1. 提案団体名	特定非営利活動法人 シェア国際保健協力市民の会
2. 活動内容	“地域の人々と共に考え、共に行動する”ことによる“分かち合い(シェア)”の基本姿勢を活動プロセスの重点として、国内外での緊急救援活動とアジア・アフリカ地域における地域保健支援を実施してきている。